

**製品名: ERAP1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe85310**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 107 kDa; Observed MW: 107 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ERAP1
別名	ERAP1; APPILS; ARTS1; KIAA0525; Endoplasmic reticulum aminopeptidase 1; ARTS-1; Adipocyte-derived leucine aminopeptidase; A-LAP; Aminopeptidase PILS; Puromycin-insensitive leucyl-specific aminopeptidase; PILS-AP; Type 1 tumor necrosis facto
遺伝子 ID	51752.0
SwissProt ID	Q9NZ08
免疫原	ヒト ARTS1 の合成ペプチド

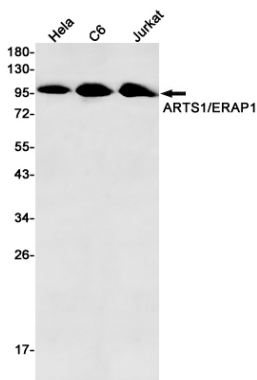
## 背景

ほとんどの HLA クラス I 結合ペプチドの生成に必要なステップであるペプチドトリミングにおいて中心的な役割を果たすアミノペプチダーゼ。ペプチドトリミングは、長い前駆体ペプチドを MHC クラス I 分子への提示に必要な正しい長さにカスタマイズするために不可欠です。9~16 残基長の基質を強く好みます。

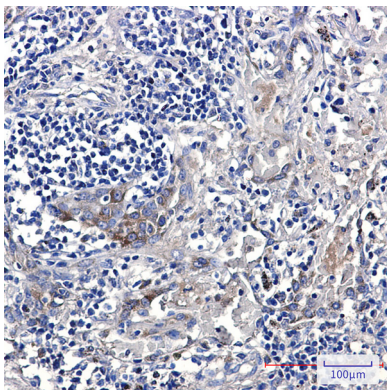
## 研究分野

-

## 画像データ



ERAP1 抗体を使用した HeLa、C6、Jurkat 溶解物中の ARTS1/ERAP1 のウエスタンブロット分析。



ARTS1 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。